

高等学校 令和5年度（1・2学年用） 教 社会 科目 歴史総合

教科： 社会 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： 梅原 由紀子

使用教科書：（ 山川出版社『現代の歴史総合』 ）

教科 社会 の目標：

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力、考察・構想したことを効果的に説明、議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそれの中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
序章歴史の扉 ①私たちの生活が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解する ②資料に基づいて、歴史が叙述されていることを理解する。	・指導事項 ①歴史と私たち ②歴史の特質と資料	【知識・技能】 ①私たちの生活が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解できているか。 ②資料に基づいて、歴史が叙述されていることを理解できているか。 【思考・判断力・表現】 ①日本や日本周辺の地域および世界の歴史との関連性について考察できているか。 ②資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断できているか。 ③複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読みとった情報の意味や意義、特色などを整理し、表現できているか。 ・評価対象：ワークブック、小テスト、グループワーク、発表、定期考査等	○	○	○	2
B第1部近代化と私たち 第1章結びつく世界と日本の開国 ①18世紀の中国と日本の商品生産と流通を比較して、それぞれの経済発展や社会の変容について理解し考察する。 ②18世紀の中国や日本が欧米諸国とどのように結びついていたのかを理解する。 ③イギリス産業革命の特徴や、産業革命が当時の人々の生活や社会へおよぼした変化や影響を理解する。 ④中国の開港・日本の開国と産業革命との関係、および従来の東アジア地域間の貿易や人・情報の流れの変容について、理解、考察する。	・指導事項 1・18世紀の東アジア 2・貿易が結んだ世界と日本 3・琉球とアイヌの役割に留意 4・産業革命 ・教材等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ①18世紀の中国と日本の商品生産と流通を比較して、それぞれの経済発展や社会の変容について理解し、考察できているか。 ②18世紀の中国や日本が欧米諸国とどのように結びついていたのかを理解できているか。 ③イギリス産業革命の特徴や、産業革命が当時の人々の生活や社会へおよぼした変化や影響を理解できているか。 ④中国の開港・日本の開国と産業革命との関係、および従来の東アジア地域間の貿易や人・情報の流れの変容について、理解、考察する。 ⑥諸資料を活用する技能を修得できているか。 【思考・判断力・表現】 ①諸資料から、近代化が人々や社会に及ぼした変化や影響について考察できているか。 ②資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断できているか。 ③複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読みとった情報の意味や意義、特色などを整理し、表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①身近な題材に対してみずから「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしているか。 ②資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、考察した内容を表現しようとしているか。 ・評価対象：ワークブック、小テスト、グループワーク、発表、定期考査等	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
第1部近代化と私たち 第2章国民国家と明治維新 ①アメリカ独立革命やフランス革命などの市民革命の成立過程とその影響について、理解する。 ②国民国家の特徴について身分制	・指導事項 1・市民革命 2・国民国家とナショナリズム 3・明治維新 4・日本の産業革命 5・帝国主義	【知識・技能】 ①アメリカ独立革命やフランス革命などの市民革命の成立過程とその影響について、理解できているか。 ②国民国家の特徴について身分制国家などと対比して理解できているか。				

1 学期

<p>国家など対比して理解する。 ③日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などをもとに、立憲体制と国民国家の形成を理解する。 ④イギリス産業革命と比較し、日本の産業革命の成立過程について理解する。 ⑤列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容について、理解する。 ⑥日清・日露戦争に致る過程と戦争の結果が東アジアの国際秩序に与えた影響について理解し、考察する</p>	<p>6・東アジアの国際秩序 7・日露戦争と東アジア ・教材等 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>③日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などをもとに、立憲体制と国民国家の形成を理解できているか。 ④イギリス産業革命と比較し日本の産業革命の成立過程について理解できているか。 ⑤列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容について、理解できているか。 ⑥日清・日露戦争に致る過程と戦争の結果が東アジアの国際秩序に与えた影響について理解し、考察できているか。 ⑦諸資料を活用する技能を修得できているか。 【思考・判断力・表現】 ①諸資料から、人々や社会にあたえた変容・影響について考察できているか。 ②資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断できているか。 ③複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読みとった情報の意味や意義、特色などを整理し、表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①みずから「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしているか。 ②資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、考察した内容を表現しようとしているか。 ・評価対象：ワークブック、小テスト、グループワーク、発表、定期考査等 【知識・技能】</p>	○	○	○	12
定期考査			○	○		1
<p>第Ⅱ部国際秩序の変化や大衆化と私たち 第3章総力戦と社会運動 ①第一次世界大戦中に各国でとられた総力戦体制の内容とその影響について理解する。 ②第一次世界大戦後のソ連とアメリカの影響力について理解する。 ③第一次世界大戦後の国際体制について、理解している。 ④諸資料を活用する技能を修得する。</p>	<p>第3章総力戦と社会運動 1・第一次世界大戦 2・ソヴィエトの成立とアメリカの台頭 3・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ・教材等</p>	<p>【知識・技能】 ①選択したテーマの資料を利用して、情報を読みとったりまとめたりする技能を習得し、人々の生活や社会のあり方が大衆化にともない変化したことについて考察するための問いを表現することができるか。 ②第一次世界大戦中に各国でとられた総力戦体制の内容とその影響について理解できるか。 ③第一次世界大戦後のソ連とアメリカの影響力について理解できるか。 ④第一次世界大戦後の国際体制について、理解できるか。 ⑤諸資料を活用する技能を修得できているか。 【思考・判断力・表現】 ①諸資料から、「国際秩序の変化や大衆化」が人々や社会にあたえた変容・影響について考察できているか。 ②資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断できているか。 ③複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読みとった情報の意味や意義、特色などを整理し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①みずから「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしているか。 ②資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、考察した内容を表現しようとしているか。 ・評価対象：ワークブック、小テスト、グループワーク、発表、定期考査等</p>	○	○	○	13
定期考査			○	○		1
<p>第Ⅱ部国際秩序の変化や大衆化と私たち 第4章経済危機と第二次世界大戦 ①国際連合の特徴と課題を国際連盟と比較しつつ理解する。 ②日本の占領政策と国際情勢との関係を理解する。 ③冷戦がどのように表面化したのか、またその特徴はどのような物であったのかを理解する。 ④表面化した冷戦は国際社会にどのような影響を与えたのかを理解する。</p>	<p>第4章経済危機と第二次世界大戦 6・国際連合と国際経済体制 7・占領と戦後政策 8・冷戦の始まりと東アジア諸国の動向 9・日本の独立日米安全保障条約 ・教材等</p>	<p>【知識・技能】 ①国際連合の特徴と課題を国際連盟と比較しつつ理解できているか。 ②日本の占領政策と国際情勢との関係を理解できているか。 ③冷戦がどのように表面化したのか、またその特徴はどのような物であったのかを理解できているか。 ④表面化した冷戦は国際社会にどのような影響を与えたのかを理解できているか。 ⑤第二次世界大戦後の国際秩序と関連づけながら日本の国際社会への復帰の経緯を理解する。</p>	○	○		

2  
学  
期

<p>のよ影響を与えにのかが理解する。</p> <p>⑤第二次世界大戦後の国際秩序と関連づけながら日本の国際社会への復帰の経緯を理解する。</p> <p>⑥諸資料を活用する技能を修得する。</p>		<p>から日本の国際社会への復帰の経緯を理解できているか。</p> <p>⑥諸資料を活用する技能を修得できているか。</p> <p>【思考・判断力・表現】</p> <p>①諸資料から、人々や社会にあえた変容・影響について考察できているか。</p> <p>②資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断できているか。</p> <p>③複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読みとった情報の意味や意義、特色などを整理し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>①みずから「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしているか。</p> <p>②資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、考察した内容を表現しようとしているか。</p> <p>・評価対象：ワークブック、小テスト、グループワーク、発表、定期考査等</p>	○	○	○	13
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>第Ⅲ部グローバル化と私たち</p> <p>第5章冷戦と世界経済</p> <p>①冷戦に対するアジア・アフリカ諸国の姿勢を理解する。</p> <p>②東西両陣営の社会や人々の変容について、理解する。</p> <p>③核兵器の開発とその抑制の過程を理解する。</p> <p>④社会主義とその計画経済の特徴とその影響について理解する。</p> <p>⑤世界経済の拡大と経済成長下の日本社会を理解する。</p> <p>⑥諸資料を活用する技能を修得する。</p>	<p>第5章冷戦と世界経済</p> <p>1・冷戦下の地域紛争と脱植民地下</p> <p>2・東西両陣営の動向と1960年代の社会</p> <p>3・軍拡競争からの緊張緩和へ</p> <p>4・地域連携の形成と展開</p> <p>5・計画経済とその波及</p> <p>6・日本の高度経済成長</p> <p>7・アジアのなかの戦後日本</p> <p>・教材等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①冷戦に対するアジア・アフリカ諸国の姿勢を理解できているか。</p> <p>②東西両陣営の社会や人々の変容について、理解できているか。</p> <p>③核兵器の開発とその抑制の過程を理解できているか。</p> <p>④社会主義とその計画経済の特徴とその影響について理解できているか。</p> <p>⑤世界経済の拡大と経済成長下の日本社会を理解できているか。</p> <p>⑥諸資料を活用する技能を修得できているか。</p> <p>【思考・判断力・表現】</p> <p>①諸課題の中から主題を設定し、同時代の社会や人々がどのように対応したのか、諸資料から考察できているか。</p> <p>②資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断できているか。</p> <p>③複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読みとった情報の意味や意義、特色などを整理し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>①みずから「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしているか。</p> <p>②資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、考察した内容を表現しようとしているか。</p> <p>・評価対象：ワークブック、小テスト、グループワーク、発表、定期考査等</p>	○	○	○	10
<p>3学期</p> <p>第Ⅲ部グローバル化と私たち</p> <p>第6章世界秩序の変容と日本</p> <p>①オイルショックの背景と影響について理解する。</p> <p>②アジア諸地域の経済発展について理解する。</p> <p>③経済のグローバル化とその影響について理解する。</p>	<p>第6章世界秩序の変容と日本</p> <p>1・石油危機</p> <p>2・アジア諸地域の経済発展</p> <p>3・市場開放と経済の自由化</p> <p>4・情報技術革命とグローバルゼーション</p> <p>5・冷戦の終結とソ連の崩壊</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①オイルショックの背景と影響について理解できているか。</p> <p>②アジア諸地域の経済発展について理解できているか。</p> <p>③経済のグローバル化とその影響について、理解できているか。</p>				

<p>について、理解する。 ④冷戦の終結とソ連の崩壊について理解し、その影響について考察する。 ⑤各国の民主化の成果と課題について理解する。 ⑥各地域統合の経済的特徴について理解する。 ⑦冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。 ⑧諸資料を活用する技能を修得する。</p>	<p>6・現代の東アジア 7・諸地域の民主化 8・地域統合の拡大と変容 9・地域紛争と国際社会 10・現代と私たち</p>	<p>④冷戦の終結とソ連の崩壊について理解し、その影響について考察できているか。 ⑤各国の民主化の成果と課題について理解できているか。 ⑥各地域統合の経済的特徴について理解できているか。 ⑦冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解できているか。 ⑧諸資料を活用する技能を修得できているか。 <b>【思考・判断力・表現】</b> ①諸課題の中から主題を設定し、同時代の社会や人々がどのように対応したのか、諸資料から考察できているか。 ②資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断できているか。 ③複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読みとった情報の意味や意義、特色などを整理し、表現できているか。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ①みずから「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしているか。 ②資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、考察した内容を表現しようとしているか。  ・評価対象：ワークブック、小テスト、グループワーク、発表、定期考査等</p>	○	○	○	10
定期考査			○	○		1

合計
69